



令和7年11月

桃山中学校ハッピー桃太郎だより



～ふるさとを愛し、夢の実現に向けて自ら学び続ける生徒の育成をめざして～

一人ひとりが輝いた文化祭！

校長 江藤弘康

3年生のリーダーシップと1・2年生の協力のおかげで、スローガン「Shining」(シャイニング)のとおり、一人ひとりが輝く文化祭を創り上げることができました。文化祭実行委員や舞台・展示系の皆さんもご苦労様でした。全校生徒が力を合わせれば、素晴らしいものが創れるということを桃中生から教えられました。これからもみんなで力を合わせてハッピーな学校生活を創りましょう。

1年発表

2年発表

3年発表

(※ 画像は紙媒体に掲載しています。)

1年合唱

2年合唱

3年合唱

作品鑑賞

前日祭の有志生徒による発表(オープンステージ)

○小中交流授業 ～桃山中学校でともにがんばろう～

11月7日(金)に新川小と小羽山小の6年生が来校し、桃山中2年生とレクリエーションや授業をとおして交流しました。6年生は中学生に、中学2年生は最高学年になることを想像しながら将来の先輩と後輩が楽しく交流することができたと思います。

6年生のみなさんへ 「桃山中学校は緑がいっぱいで空気がおいしいです。掃除を一生懸命して古い校舎を大切にしています。生徒は優しくて協力的な人が多いので安心して学校生活を送ることができます。授業や生徒会活動、行事も力を合わせてがんばっています。みなさんとすてきな学校をつくることを楽しみにしています。」



○SNSとの適切な関わり方について



想像しよう 画面の向こうの 相手の心

SNSは便利で楽しいものですが、個人情報の流出や誹謗中傷(人格を傷つけること)を行うと、相手の心を深く傷つけたり犯罪となったりする残念で恐ろしいものでもあります。

学校でもSNSの危険性や情報モラルについて指導しています。生徒の皆さんは被害者にも加害者にもならないように自分と他者を大切に使いましょう。保護者の方はお子さんの使用状況を確認し、利用ルール(目的や制限事項など)をお子さんと決めて、自分と他者を大切にしようにご指導ください。